

就職活動日記

はじめに...

正直、私は大学最後の1年、そして就職活動に対してやり残したことがいっぱい悔しいです。(とはいっても、これで人生全て決まるわけではないので、今は開き直ってとても前向きな気持ちではあります!) ですので、この就職活動日記が読んでくださった方にとって、ある意味反面教師的なものになればいいなと思っています。

<内定先>

生命保険会社 総合営業職

本命は生命保険会社の総合職(全国転勤型)でした。
後になぜ最終的にここにしたのかを述べます。

<就活の流れ>

2017年8月末

- ・留学から帰国。
→留学期間を充実させることが就活にもつながると思い、留学中は就活準備などは一切行っていませんでした。今思うと、あまりにも準備不足・情報不足だったと思います。就活について、職種・業種についてくらいでも調べておけばよかったです。
- 実は留学中に進路で家族ともめました。これがきっかけで自分の将来についてしっかり考えなければと思いました。また、この段階で就活することを決めました。
- ちなみに留学前と後しばらくは教育関連の会社に勤めたいと考えていました。

2017年9月~12月

- ・何をしたらいいかわからなかったのが、夏季のインターンを探してみるが、もちろんほとんどが募集終了で参加できず。冬季に参加しようと決める。
- ・生協に売っていた「絶対内定」で少しずつ自己分析を始める。
→この頃はそもそも就活というものがまだ掴めておらず、自分の軸や大切にしたいこともぼんやりとしか見えていなかったのが、まずはビジョンを持つことだと思い、自己分析に取り組みました。自分では不満足な量ですが、大学ノート2冊分はやりました。この自己分析は就活を進めていくうえで精神的な支えにもなりましたし、ESや面接にもとても役立ったのでしっかりやることをお勧めします。
- ・冬季インターンのために選考を受ける。(教育関連1つ)
→ES添削や会社を紹介してもらいたいと思い、サポートエージェント?に登録。
→はじめて選考というものを体験し、危機感を覚え頑張り始める。
→ちなみに、結果はボロボロ。落ちました。
- ・この期間できたことは上記のものくらいしかありません。帰国後まだ29単位取っていたので、正直就活に避ける時間があまりありませんでした。夏休み後から動き出したとしても、この頃から就活に集中できていたとしたら変わっていたかとも思います。

2018年1月～2月

- ・冬季インターンに行く。
→記憶が曖昧ですが、5社くらいは行きました。
→インターンや自己分析が進んだことで就活の軸が定まってきました。
- ・3社ほどベンチャー企業の説明会へ。
→全て選考に進むことができましたが、2つだけ選考を進めることにしました。3月になる前に色んな過程をほかの人よりも先に経験し、場数を踏めたことはとてもよかったと思います。

2018年3月

- ・解禁になってから焦っているいろいろ見始める。
→この頃すでに保険と教育関連に絞っていましたが、不安を感じ色んなものに手をつけました。この段階で焦ってしまう前に四季報などで情報集めをしたうえで動くべきだったと思います。
- ・会社説明会へ行く。
→情報集めが乏しかったにもかかわらず、15社～20社ほどしか行きませんでした。
説明会で会った人はもっと行っていたし、自分でも少ないなと感じていました。
説明会やインターンに参加する数は人それぞれだと思いますが、大事なものは、計画性と事前の情報収集量だと思います。説明会は、会社に関する知識ゼロで行くよりも、新たに情報を付け加えたり、自分の目でその会社の雰囲気などを感じる場にすべきだと感じました。お金をかけて行くので、少しでも自分にとって有益な機会になるよう工夫したほうがいいと思います。

2018年4月～6月

- ・あれよあれよという間に選考が進む。
→ごめんなさい。忙しすぎてこの頃の記憶があまりありません...
最終的に10社ほど（業種別を含むと15）に応募しました。その後、ESやWEBテストで落ちたり、1次面接を受けて辞退したりして5つほどに絞られました。
本命だった生命保険会社は2社最終選考手前まで進みましたが、1社を辞退し、1社は最終面接（意思確認）前の面接で落ちました。
- ・最終的にベンチャー1社と保険の営業職3社の内定から選ぶ形になってしまいました。
→選考を進めていく中で、もともとの応募数が少ないのに、ここじゃいやだと何社も辞退してしまいました。
→ただ、本命は落ちてしまいましたが、内定をいただいた会社は一緒に働きたいと思う魅力的な社員さんや環境を感じていたのも、自分の動き次第でこの先色んな方向に進めると感じられ、就活を終わらせようと思いました。

<結局、何が決定打だったのか？>

- ・まず、仕事の内容が自分の就活の軸にそっているという大前提。
 - 本命は落ちてしまったが、「本命＝就活の軸」ではない。その会社に就職することが目的になってしまうのは、ネームバリューに左右されているだけだと気付きました。
- ・それを踏まえて、自分が一緒に働きたい・目標にしたいと感じる人と出会えたか。
 - 自分の成長は自分次第だとは思いますが、周囲の環境がさらに良ければもっと楽しく働けると思いました。
- ・(会社を選んだ理由ではありませんが...) 今、目標としていた会社に入れなかったとして自分の進める道の選択肢は、自分の動き方次第でたくさんあると気付きました。そう思うと落ち込んでいるのがもったいなく感じ、前向きになることができました。

最後に...

感情のままに書いてしまったので、あまり整理されておらず、わかりにくい文章になってしまいました。申し訳ありません。ここには、多くの後悔が語られていますが、まったく後悔のない就活をできる人はほとんどいないと思います。でも、就活が人生の全てではないと思います。この先道が狭くはなるかもしれませんが、いくらでもチャンスをつかむことはできると思います。就活で失敗しても死ぬわけではありません。なので、怖がらないでどーんと頑張ってください！今思うと、就活は自分の人生の歩み方を考えるまたとない機会だったと思います。たくさん悩んで、失敗したことも自分の教訓になっています。そう思うと就活に失敗はないかもしれません。この就職活動日記を読んでもくれた方が自分の就職活動を楽しんで進められることを祈っています。